

42. 丸太の輪切りに挑戦

1. ねらい

1本の木の年齢を知ることで、木の成長にかかる時間について考える。また、実際に木を輪切りにすることで、木の性質を体感し、山での作業（林業）の大変さを知る。

2. 時期・時間・場所

- ・年間を通じて活動可能。
- ・2～3時間程度
- ・なかよしホール下

3. 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者が準備する物
丸太切り台 のこぎり ヤスリ クリップボード	軍手 筆記用具 ●ペイント（必要があれば） 。

●は当所売店で購入可能です。（1週間前までに要予約）

4. 活動内容

活動の流れ

内 容	時間
<ul style="list-style-type: none"> ・事務室に連絡して、貸出物品の置かれている場所の鍵を借ります。 ・準備物セッティング ・作業の説明 ・年輪数え ・輪切り作業 （・絵付け作業） ・ふりかえり 	<p>20分</p> <p>10分</p> <p>15分</p> <p>45分 (30分)</p> <p>30分</p>

・事前準備

ワークシートを事前に人数分作成しておく。

・当日準備物セッティング

- ①事務室に鍵を借りに行き、あわせてクリップボード（人数分）を借りる。
- ②なかよしホール下に置いてある丸太切り台に丸太を図のようにセットする。
- ③なかよしホール倉庫に保管してあるノコギリを、必要数準備する。

・作業前の説明

ワークシートを使い、年輪の数え方、輪切り作業の注意点、ふりかえりの方法、時間配分などの指示をする。

・年輪数え

自分が切る木の年輪と、樹齢の高い松の切り株の年輪を数え、ワークシートに記入する。

・丸太輪切り

各班に別れて、輪切りを作る。だいたい2cmくらいの厚さに切る。切り終わったら、表面をヤスリでなめらかにします。

- ・ 絵付け（選択制）
絵付けを希望する場合 焼き板用の絵の具で絵付けします。
- ・ 事後の活動
 - ①ふりかえり 自分自身で活動をふりかえってみる。わかったこと、感じたことなどをワークシートの感想欄に記入します。
 - ②わかちあい ふりかえたことをグループ単位で発表し合い、お互いの意見を知る。
 - ③まとめ 全体でのわかちあい、代表者による発表などを行い、指導者がまとめる。年輪がなぜできるのかなど指導者から説明する。

【年輪について】

年輪は季節の変化によって作られます。
春は木の成長が早く、冬はほとんど成長しません、この違いがシマシマの模様になります。
1年を通して暑い南国の木は年輪がない。

5. 留 意 点

- (1) 単純なプログラムですが、目的を達成するためには、ワークシートを使い、必ずふりかえり等を行い、十分に考察する時間をとる。
- (2) のこぎりなどの刃物には、安全に十分配慮して実施する。
- (3) 夏場は虫除け、冬場は防寒対策を十分行う。